

ハビタット・フクシユ

国連ハビタット福岡本部設立 20 周年記念シンポジウム開催

7月19日、福岡市内において、国連ハビタット福岡本部設立20周年記念シンポジウム 国連ハビタット事務局長ジョアン・クロスと語る「住み続けられるまちづくり」を開催しました。ナイロビから来日した、国連ハビタット事務局長ジョアン・クロスが「世界の都市化の傾向と現状」と題した基調講演を行ったほか、様々なバックグラウンドをもつ10名のパネリストと「住み続けられるまちづくり」に関してパネルディスカッションを行いました。



記念シンポジウム後は、国連ハビタット福岡本部の設立時から活動支援についての覚書に署名した全団体による共同宣言の署名式も行われ、アジア太平洋地域で人間居住の改善に取り組む福岡本部への支援を改めて宣言しました。

右から：津上賢二国連ハビタット福岡本部協力委員会会長、高島宗一郎福岡市長、ジョアン・クロス国連ハビタット事務局長、小川洋福岡県知事、福島明彦（公財）福岡県国際交流センター専務理事、是澤優国連ハビタット福岡本部長

* 国連ハビタット福岡本部は、1997年8月1日に設立して以来、福岡を拠点にして、アジア太平洋地域で434の事業を実施してきました。

ミャンマー 貧困世帯に安心して暮らせる家を



日本政府支援を通じてミャンマー・ヤンゴン市において災害に脆弱な地域に住む貧困世帯を対象とした住宅支援事業において、この度、新しく建設された6棟の5階建てアパートが120世帯の受益者たちに引き渡されました。式典には、ミャンマー政府のウィン・カイン建設大臣や在ミャンマー日本国大使館の樋口建史大使、JICAの唐澤 雅幸ミャンマー事務所長にもご出席いただきました。

受益者たちは新しい住まいを大変喜んでおり、大切に維持管理していくことを誓っていました。

スリランカ 日本政府支援による学習環境改善事業

2017年6月、日本政府支援で実施している「マナー県におけるコミュニティ主体の学習環境改善を通じた持続可能な再定住計画」事業で建設された小学校の開校式が開催されました。開校式には在スリランカ日本国大使館の菅沼大使ご夫妻他大使館職員の皆様、マドウ区教育事務所長にもご臨席いただき、学校の生徒や先生たちと共に開校を祝いました。



ペリヤ・パンディウィルチャン小学校には126名の生徒と7名の先生が在籍しています。これまで十分な学校設備がないなか、布を屋根代わりに張った仮校舎で勉強していました。新しい校舎が出来て教育環境が整った他、乾季に備えて雨水を貯めるシステムやコンポストなど、環境にやさしい設備が設置されました。

是澤 優（これさわ あつし）新本部長 就任



「国連ハビタット福岡本部は1997年8月1日の設立以来、福岡を拠点としてアジア太平洋地域における紛争・災害復興事業や都市化の様々な課題の改善に向けて活動を展開してきました。20周年という節目に本部長職を拝命することとなり、身の引き締まる思いです。

国連ハビタットは、都市が抱える居住問題解決に取り組む国連機関として、2015年に採択された持続可能な開発目標(SDGs)や

2016年に第3回国連人間居住会議で採択されたニュー・アーバン・アジェンダを受け、「住み続けられるまち」の実現に向けて、これまでの活動をさらに強化させていく所存です。また、福岡にある九州唯一の国連機関として、様々な形でアジア太平洋地域を始め世界との懸け橋となるよう、尽力いたします。」

イベントカレンダー

8月11日(金)14:00 - 15:00

@こくさいひろば(アクロス福岡3階)

第39回 ハビタットひろば

高校生が出来る「国際貢献」とは？
～ネパールでの学びを日本でのアクションに

7月31日(月)～6日(日)10:00 - 18:00 @コミュニケーションエリア(アクロス福岡1階)

国連ハビタット福岡本部20周年記念
展示「まちと文化とハビタット」

8月1日(火)～8日(火)

@こくさいひろば入口(アクロス福岡3階)

国連ハビタット福岡本部設立20周年
記念活動写真展

お問い合わせ先 国連ハビタット福岡本部

電話：(092) 724 - 7121

ファックス：(092) 724 - 7124

メール：habitat.fukuoka@unhabitat.org

所在地：〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡8階

ホームページ・SNS等

HP: <http://www.fukuoka.unhabitat.org/>

Facebook: <https://goo.gl/xGINCF>

Youtube: <https://goo.gl/IzgTyQ>